

令和5年度射水市上下水道事業経営委員会議事録（要旨）

日 時：令和5年9月1日（金） 13時25分～15時50分

場 所：射水市役所布目庁舎 3階301号室

- 議 事：1 上下水道部の所管事項及び主要事業に関すること
2 水道・下水道事業の令和4年度決算概要に関すること
3 水道事業包括業務委託【第2期】の実施に関すること

【上下水道部の所管事項及び主要事業に関すること】

【 質 問 】	【 回 答 】
料金システムのクラウド化について	現在は布目分庁舎に設置している料金システムのサーバーを国が開発運用するクラウドシステムへ移行することで、災害等で被災した場合の安全性向上と複雑化するIT関連業務の安定運用を図る。
下水道の普及促進について	近年は新型コロナウイルス対策として未接続者への接続依頼文書の配布を実施していたが、今年度は地区を選定した個別訪問による接続依頼を再開しており、3～4年で全ての対象水栓を訪問する予定である。
水道事業包括業務委託の効果について	包括業務受託事業者は水道事業の専門業者であることから、本市水道事業の専門性を高める効果があり、安定したサービス提供と緊急時における迅速な対応を実現している。
使用者の不注意による水道料金の高額請求事例について	少額のもの発生することがあるが、原因等を調査し、状況に応じて対応している。 今年1月の大寒波では屋内給水管の凍結破損が多発したが、修繕後の減額制度を整えている。
水道メーターの自動検針について	現在、実証実験を行っているところである。まずは、自動検針に対応した電子メーターが導入されている大口の水栓を対象として本格稼働の準備を進めている。 一般家庭については、費用対効果や補助金等の活用も踏まえて検討していく。

【水道・下水道事業の令和4年度決算概要に関すること】

【 質 問 】	【 回 答 】
水道料金改定の予定について	<p>節水器具の普及などにより、給水収益が年々減収する一方で、老朽化した施設の更新を進めていく必要があり、現行料金水準を維持することが困難になると考えている。</p> <p>改定の時期については、早期に提示して協議を進めさせていただきたい。</p>
料金未納者への対応について	<p>長期間未納の場合には、規程に基づき給水停止の対象となるが、経済的な理由で支払いが滞る生活弱者等に対しては、福祉担当課との連携によって個別事情を考慮した支払期限の延期などを実施している。</p>
市が発注する工事の入札状況について	<p>入札が成立せず、不調となった工事はなかったが、資材価格の高騰や建設業の週休2日制なども考慮しており、経費は増加傾向にある。</p>

【水道事業包括業務委託【第2期】の実施に関すること】

【 質 問 】	【 回 答 】
進捗状況及び委託業務内容について	<p>7月12日の公募後、説明会を経て、質問及び資格審査を終えたところである。</p> <p>今後は業務提案書を受理し、選考委員会による事業者選考を実施し、年内に第2期の受託事業者を決定する予定である。</p> <p>委託業務内容は概ね第1期と同様であり、将来的に委託業務範囲を拡大する可能性はあるものの、水道事業の根幹となる施設の建設改良及び経営に関する業務については、市職員が担うべきものと考えている。</p>
近隣事業体との連携について	<p>将来にわたり健全な事業運営を継続するためには、広域連携が必要であると考えているが、現状においては、各種情報システムの共同開発や運用について協議しているところである。お互いの業務手法等について情報交換し、共同運用可能なものを抽出し、業務内容を見直していく。</p>